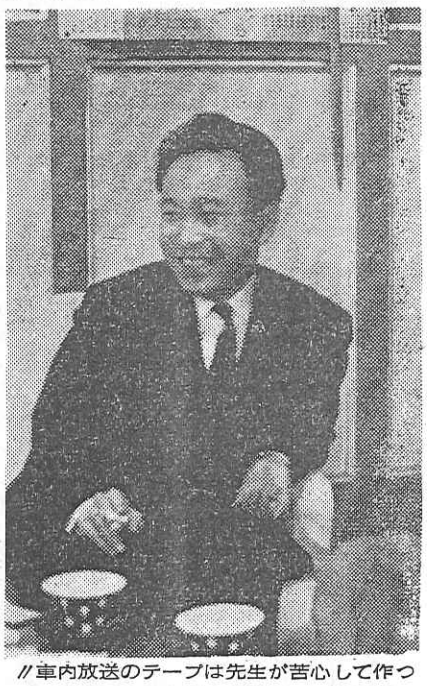
# 修学旅行座談会
## 報道記者と語る

**出席者**

【語り手】
NHKラジオ学校放送部　高塚　暁氏
NHKラジオ学校教育部　前　弘氏
毎日新聞社社会部　松永　彊氏
日本教育新聞　足立正雄氏

【司会】
全国修学旅行研究協会常務理事　永井事務局長
オブザーバーとして全修協山本調査部長、加藤総務部長

## "全国に専用列車がほしい"
### 車内放送は親切すぎて教育過剰
### 大人の旅行に比らべると立派だ



"車内放送のテープは先生が苦心して作っているのでしようが、生徒は栞で大低知っているのだから、もう少し工夫したら"……高塚暁氏

**永井**　本日はご多忙中にもかかわらず修学旅行の新春座談会にご出席を頂きありがとうございます。先づ修学旅行の専用列車についてお話を承わりたいと思います。

**高塚**　私は東京の「ひので号」に二回乗つて、生徒と一緒に京都や奈良などをついて歩きましたが、専用列車は快適で非常に気持がよかつたです。京都まで殆んどノンストップの特急なみですから。たゞ東京や大阪などの都市の生徒だけが利用しているようですが。

**山本**　現在「ひので」「きぼう」「こまどり」の三本だけで、最近四両増しても東京や京阪神や東海三県の生徒の輸送で手一杯の有様です。

**松永**　全国的に専用列車の設置がほしいと思いますね。

**永井**　協会では一昨年から全国的に専用列車の設置の御世話をしてきましたが、既に北九州や東北地方は決定、近畿の第二きぼうや関東の第二ひのでの実現も本年度は明るい見通しになりました。

**前**　専用列車が駅に止つてもドアーがあきませんね。

**永井**　生徒がホームで乗り遅れたり、その他事故の原因をなくすためです。

**松永**　近頃は大きな事故もなくなり非常に良い修学旅行が多くなりました。先日うちの新聞でとりあげた東京の都文館高校などは、下関車營区から車内清掃で表彰されました。

**前**　学校では各班毎に車内を清掃してきれいですね。高校生はお行儀が悪いと言いますが、大人の旅行に比較すると立派なものです。

**高塚**　車内放送は親切すぎて教育過剰と思いますね。

**前**　スピーカーの音が悪るく列車の雑音で聞きづらいです。

**高塚**　放送のテープは先生が苦心して作つていると思いますが、生徒は栞で事前に知つているのだから、もう少し工夫したらと思います。

**前**　クドクド説明するのを止めて簡単にした方が効果が上る。今通つている川の名前や工場の概要などを知らせる程度です。

**松永**　個人差があるし一率に聞かせるのには問題点が多いですね。

**永井**　車内放送を通して旅の楽しさを味わせることも必要でしよう。

## "金の使い方の指導を痛感しましたね"
### 良いガイドも台本以外はあまり知らない

**永井**　見学地の状況について

**前**　都立日比谷高校では京都に二泊して、各班毎にゆつくり見学させています。

**高塚**　十月頃奈良の町の修旅土産専門の屋台店で生徒の買物を見たのですが、土産品の買い方の合理的指導が必要と思いました。

**足立**　最近小使銭を多く持つてゆくようですね。

**前**　関西の或る私立高校では五千円位持つて来ていますよ。

**高塚**　中学生の金の使い方の指導を痛感しましたね。

**松永**　休憩所にバスが着くと、生徒に土産品店が盛んにすすめています。

**山本**　学校によつて違いますが、ルーズな学校は蟻のように生徒が群がります。

**高塚**　バスの窓下に来るアイスクリームは買わなくなりましたね。

**山本**　その事で先日皇居前広場の業者が、先生が生徒に買わせないのは営業防害だなんて言つていましたので、修学旅行は教室の延長だから営業防害にはならないと説明をしておきました。

**永井**　見学の態度やガイドについて。

**前**　中には大変上手なガイドがいますよ。でも同じ事ばかり繰返されては聞きあきます。

**高塚**　良いガイドでも台本以外の見学地のことは知りませんね。台本以外の事も知つておく必要があります。

**永井**　表面だけでなく内容まで深く見学させるように教師は配慮しなくては——。

**高塚**　少年に寺社の建物や仏像の見方を教えてもなかなか難かしい少年と大人の受け取り方が違うので、この点はよく研究すべきだと思います。

**前**　生徒は見学や説明など、そつちのけで写真ばかり撮つています。

"高校生はお行儀が悪いと言いますが、大人の旅行に比らべると立派なものです"……前弘氏

## "宿泊旅館は団体訓練のできるもの"

## 減つた事故や非行
### "まだルーズな学校がありますね"

**永井**　修学旅行の非行や事故問題について。

**高塚**　京都の旅館ですが、東京から不良生徒の多い高校が来る時には、部屋の建具や掛物など全部はずしていました。また風呂場でお湯をかけあつてさわいでいましたね。

**永井**　いたづらの多い水戸のある高校では修学旅行をいたしません。

**前**　都内の非行問題をよく知つているのは本郷の元富士警察です。

**足立**　都内の休憩所にもいろいろ問題があるようです。

**前**　生徒をカモにする不良がいますので、教師はよく注意してすぐ警察と連絡するとよい。しかし大きい問題は最近ありませんね。

**松永**　あつても学校同士位です。

**永井**　修学旅行の非行や事故問題について。

**高塚**　京都の旅館ですが、東京から不良生徒の多い高校が来る時には、部屋の建具や掛物など全部はずしていました。また風呂場でお湯をかけあつてさわいでいましたね。

**永井**　いたづらの多い水戸のある高校では修学旅行をいたしません。

**前**　都内の非行問題をよく知つているのは本郷の元富士警察です。

**足立**　都内の休憩所にもいろいろ問題があるようです。

**前**　生徒をカモにする不良がいますので、教師はよく注意してすぐ警察と連絡するとよい。しかし大きい問題は最近ありませんね。

**松永**　あつても学校同士位です。

**前**　こういう学校は門限時間がルーズなんです。ある生徒に「先生はどうしているか」と尋ねると「どこかで酒でも飲んでいるでしよう」という返事。あきれましたね。

**松永**　小さな非行や事故問題が起きても、大低学校内部でかくして表面に出しませんね。

**足立**　校長の責任もさることながら日頃の学校教育が大切と思います。

**高塚**　全般的に見て、近頃の修学旅行は大変よくなつたですね。

**松永**　それは同感です。一部の生徒の非行問題で全部を云々するのは間違つています。

**山本**　浅草や上野の交番の巡査に修学旅行生徒の非行問題を尋ねま手を見たいからと返事していました。

**前**　こういう学校は門限時間がルーズなんです。ある生徒に「先生はどうしているか」と尋ねると「どこかで酒でも飲んでいるでしよう」という返事。あきれましたね。

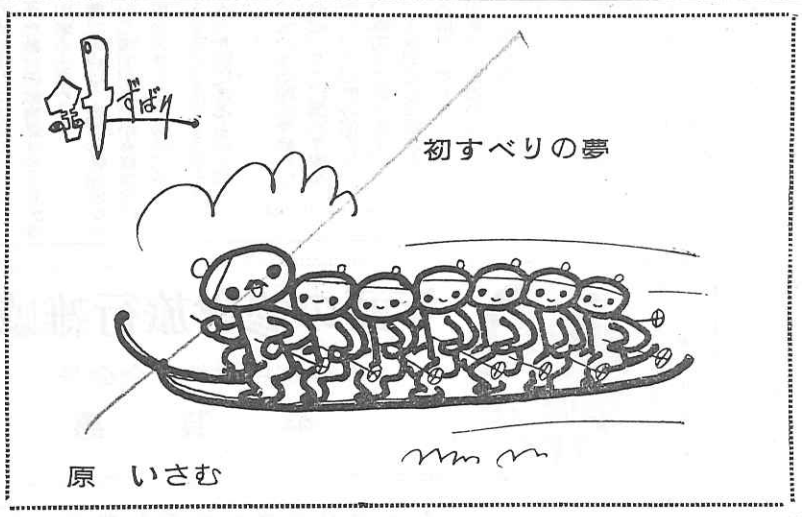
**松永**　小さな非行や事故問題が起きても、大低学校内部でかくして表面に出しませんね。

**足立**　校長の責任もさることながら日頃の学校教育が大切と思います。

**高塚**　全般的に見て、近頃の修学旅行は大変よくなつたですね。

**松永**　それは同感です。一部の生徒の非行問題で全部を云々するのは間違つています。

**山本**　浅草や上野の交番の巡査に修学旅行生徒の非行問題を尋ねま



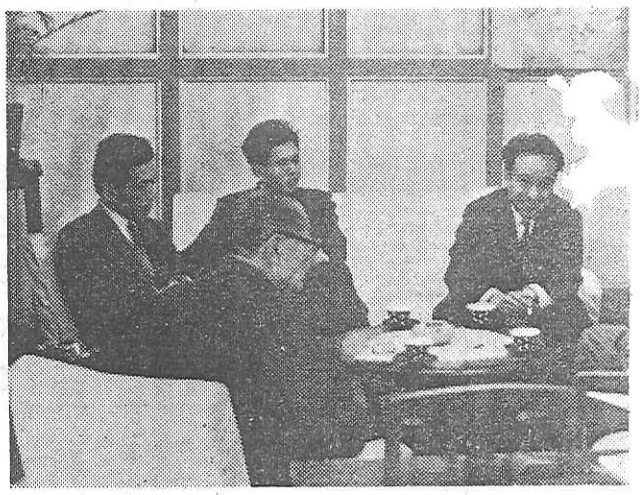

## 新年賀状言葉

全修協理事長　山本種一
静岡県支部長　曾根頼
全修協理事茨城県支部長　永井熙
新潟県支部長　高月辰佳
全修協常務理事富山県支部長　木田喜作
全修協常務理事福岡県支部長　村山助雄
石川県支部長　増江幸二
全修協常務理事兵庫区支部長　岡本仁
福井県支部長　和田直三
全修協常務理事岐阜県支部長　仲沢倹次郎
愛知県支部長　宮本秀吉
全修協理事北海道支部長　高田治郎
三重県支部長　伊藤好道
全修協理事山形県支部長　完戸一郎
奈良県支部長　吉田新太郎
全修協理事　河野正夫
和歌山県支部長　宮所恒楠
全修協監事京都府支部長　芦田重左衛門
大阪府支部長　石川為蔵
全修協監事山口県支部長　宮本吉正
岡山県支部長　杉山澄生
青森県支部長　盛田三喜雄
広島県支部長　大西八郎
秋田県支部長　梅津正雄
鳥取県支部長　伊佐田甚蔵
宮城県支部長　高橋富士男
香川県支部長　吉田一三
福島県支部長　三本杉国雄
徳島県支部長　岡正夫
栃木県支部長　高橋通亮
愛媛県支部長　大野稔
群馬県支部長　北村三喜
高知県支部長　中沢義之
埼玉県支部長　岡田憲一郎
佐賀県支部長　柳川善光
千葉県支部長　狩野政一
長崎県支部長　田崎辰夫
東京都支部長　青山良道
大分県支部長　田尻一雄
神奈川県支部長　斎藤正太郎
熊本県支部長　村上望城
山梨県支部長　五味一男
宮崎県支部長　田尻貴
長野県支部長代理　佐藤弘
鹿児島県支部長　佐枝常一

LIHIT LAB.

# 新春の修学

## 第一線の報



新春の修学旅行について大いに語る第一線報道記者の皆さん。写真は右（前向き）から前弘氏、高塚暁氏、足立正雄氏、松永彊氏、（横向き）永井事務局長、加藤総務部長の諸氏

## 現在の日程では「疲れる修学旅行」計画立案の再検討が必要

〃専用列車の増設、専用船や専用電車や計画表などの完成をどしどし進めてほしい〃……足立正雄氏

**永井**　バス輸送では酔う生徒が出て先生は大変ですが。

**高塚**　列車よりもバスの方が疲れるからと思いますね。

**前**　日本の道路が悪いのに原因があるようです。

**松永**　静岡のある中学の校医さんが、生徒の尿の塩分量を検査して疲労度を医学的に発表しています

**山本**　広島県の可部高校の調査では、全生徒の疲労回復まで三日間かかると報告されています。

**前**　旅行計画の立て方に関係があります。現在の日程では疲れに行くようなものです。あれではバスの中で寝てしまうのは当り前です

**松永**　しかし疲れていても子供は修学旅行を喜んでいるので、疲労度と喜びは関係がない。また疲れていた事と事故を結びつけるのも早計と思います。

**前**　都立日比谷高校では見学地をすくなくして生徒の自由行動で研究させています。

**高塚**　高校では自主活動が割合に容易だが、中学ではむずかしい。その点では中学校の先生の苦労がわかります。しかし、中学校でも自主活動をよくやらせているところもあります。

**山本**　一ツ橋中学校の修学旅行は感心したと、奈良県の教育委員会でほめていました。

**足立**　やはり日頃の指導が大切ですね。

## 修学旅行に要望する安全第一とコースの研究

**永井**　宿泊施設やその他について何か―。

**前**　生徒の泊る部屋は殺風景で寒々とします。もう少しきれいにならないものでしょうか。団体訓練のできるユースホステル式の施設がほしいです。

**足立**　都内にありますか。

**山本**　普通の旅館が大部分ですが千人位収容できるのでは、日本学生会館、東京青年文化会館などがあり、一部はベット式になっています。将来は義務教育の立場から国家施設として作って頂きたい。

**前**　ベット式がよいですね。

**永井**　今後はユースホステル式のものになってゆくでしょう。

**松永**　修旅のコースが関西では殆んど京都や奈良などに限定されているようですが―。

**永井**　輸送や日程、人員、経費、旅館などの関係で、現在の関西旅行では京都や奈良に集中しています。しかし地方によっては産業見学を加味したコースを選んでいます。工業や農業高校では実習、見学を兼ねたコースをとっている学校もありますので、将来は変ってゆくでしょう。

**山本**　協会では最近東京近郊の工場見学一覧表を作製しましたので各関係官庁や学校に配布して産業コースの一助にしたいと思っています。

**足立**　小、中、高校の実施計画表はどうなっていますか。

**山本**　全国的なものは非常に困難ですから、現在研究を進めています。

**永井**　修旅に何か一つ要望を。

**前**　父兄の心配するのは事故問題と思いますので、先づ安全第一に学校も業者も気をつけてほしいです。特に高校では人員把握がルーズになり易いので、この点特に注意がほしいです。

**足立**　専用列車の増設、専用船、専用電車、計画表の完成などを全修協でどしどし進めてほしいと思います。

〃北海道の女高生が銀座の深夜喫茶に入っているのを見て驚きましたネ〃……松永彊氏

**高塚**　京都のある旅館で修学旅行生の夜間外出を禁止しているとか。生徒の反感をかっていませんかと思います。大体教師は自己中心に物事を考え、事故を起さないように考える傾向がありますね

**前**　そのくせ旅館から特別待遇をうけています。生徒はそのことをよく知っていますよ。

**松永**　北海道の女高生が、銀座の深夜喫茶に十一時頃入っているのを見て驚きました。何故入ったかと尋ねますと、映画やテレビの歌会を終ります。

**前**　旅に出た開放感が誤った方向に進まないように、生徒自身は勿論、先生もその点よく指導する事が大切でしょうね。

**松永**　学校の訓育と共に、やはり家庭の躾が根本と思われます。

**泉井**　では、この辺で新春の座談会を終ります。

## 修旅は教室の延長か

小沼常治

★　修学旅行を終った高校生に「君は一人で京都や奈良に行き、市内を見学して旅館に泊り、帰って来れるか」と尋ねたら、「一人ぢやとても……」と自信のない返事。恐らく一人での長距離旅行や宿泊交渉の経験がないからであろう。

★　決った列車やバスに乗り、旅館に泊り、決められた日程に従って各地を見学して歩いているのが修学旅行だからそんな一人旅の出来る自信のある筈がない。

★　自主活動とか自分で物事を考えて行うことは、教室や学校の中だけであって、修学旅行には関係がないらしい。修学旅行には、先生が大変親切で、何から何まで全部お膳立てをしてくれる。

★　お膳立ての料理があんまりたくさんあるので、生徒は食べ切れずに残したり、反対に食べすぎて消化不良を起してしまう。

★　修学旅行には、それに適した料理を生徒に食べさせたいものだ。

★　〃国宝の建物や仏像など〃難かしい料理を出しても生徒は食べ切れないだろうし、〃やたらに見学地を廻る〃料理を出しすぎると生徒は消化不良で下痢を起してしまう。

★　生徒に適した料理を選び、適量に食べさせることは、先生にとってそんなに難かしいことだろうか。

★　兎に角、今の修学旅行が教室の延長だなんて決して言えたものではない。

## 第五回写真コンクール

第5回研修旅行写真コンクールの応募作品につきましては、慎重に審査しました結果、今回は残念ながら「推薦」や「特選」に該当する優秀作品がありませんでした。左記の方が佳作として選ばれましたのでお知らせすると共に規定による賞品を別送いたしました。

【佳作】

| | | |
|---|---|---|
| 〃 | 神奈川県伊勢原中学校 | 青木　永氏 |
| 〃 | 長崎市寺町六四 | 江上　静江氏 |
| 〃 | 福岡市箱崎小学校 | 梅野千代子氏 |
| 〃 | 東京都江東区大島中学校 | 初田　一郎氏 |
| 〃 | 東京都北区王子二ノ一一 | 桑原　和子氏 |
| 〃 | 東京都北区稲付町四ノ五二四 | 福田　達氏 |
| 〃 | 秋田県秋田郡阿仁合中学校 | 橋本　みや氏 |


環境と近代設備を誇る
修学団体 旅行のオアシス

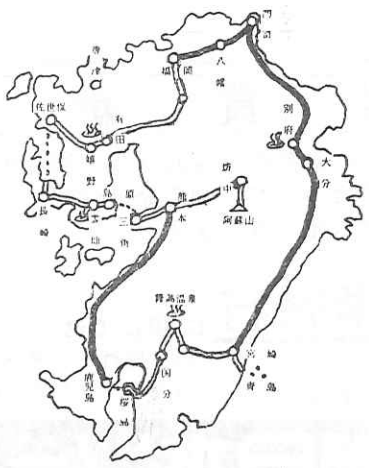
賀正

宿泊料金
中学生　４００円（２食）　1000名様の収容力
高校生　５００円（〃）　親切、丁寧、清純
一　般　600円以上（〃）　なサービス
本年度のご予約はお早くお申込みを

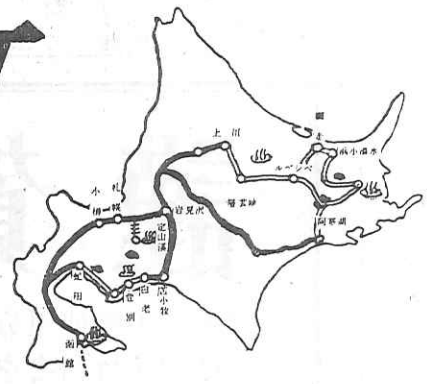
東京青年文化会館
東京都渋谷区千駄ヶ谷4の25　電話 東京(401) 5111～5（千駄ヶ谷駅 代々木駅）徒歩3分

夏休みが活きる
研修旅行

九州
九州内６泊



北海道
道内５泊



年頭の計画に是非！
詳細は各学校へ配布の募集資料を御参照下さい。

財団法人 全国修学旅行研究協会
東京都千代田区神田神保町２の30　電話（301）0531・2426